

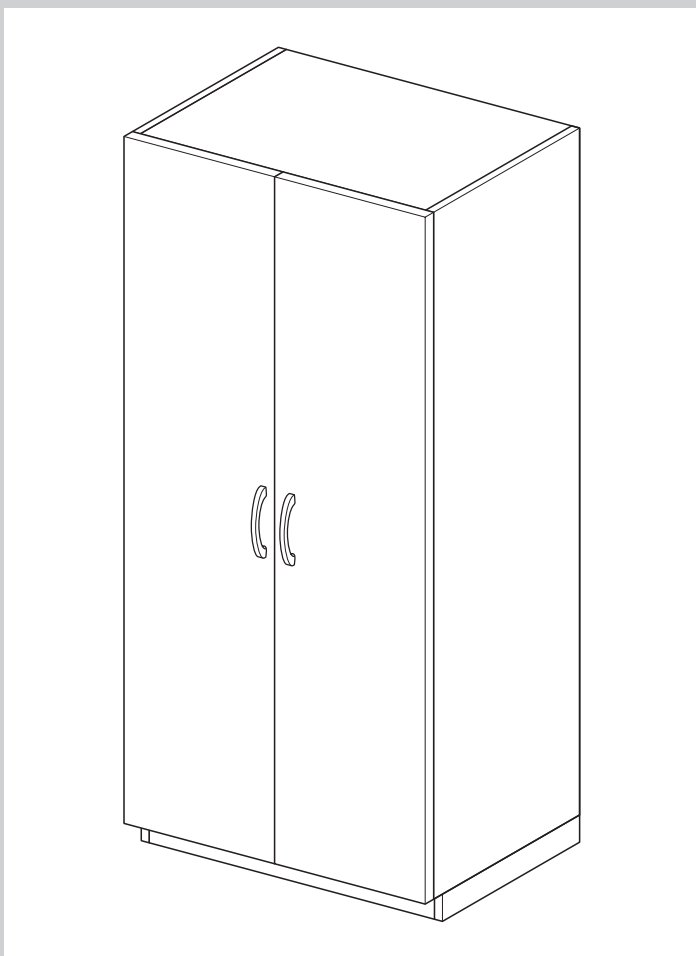
## おもいやりシリーズ ワードローブ収納

**施工業者様へ**

弊社では、お施主様が製品を安全に正しくご使用いただくための  
のお願い事項やお手入れ方法などの重要な内容を記載した「取扱説明書」を添付しております。

必ず、取扱説明書をお施主様に手渡し、使用方法を説明して  
いただきますようお願いいたします。

※ 取扱説明書は下記のURLからダウンロードできます。  
<https://www.daiken.jp/qr/manual/>



- この製品の性能と安全性を確保するために、この施工説明書をよくお読みいただき、手順通りに正しく施工してください。
- この説明書に出てくる **!**、**⊘** マークや **お願い** は、施工上重要な内容が記載されていますので、注意深く読み、よく理解してから作業してください。
- 梱包材や残材は、法律に従って適切に処理してください。
- 製品を廃棄する際は、法律および地方自治体の規則に基づいて適切に処理してください。

### もくじ

#### 施工説明書

1. 安全上のご注意(必ずお守りいただきたいこと) …	1
2. 製品寸法図 ……………	2
3. 各部のなまえ ……………	3
4. 梱包部品の確認 ……………	4
5. 下地の確認 ……………	5
6. 台輪の組立て ……………	5
7. ボックスの組立て ……………	6
8. 台輪・他ユニットとの連結／壁面への固定 …	8
9. 部品の取付け ……………	9
10. 扉の取付け ……………	10
11. 扉の調整 ……………	10

<b>取扱説明書</b> ……………	<b>10</b>
--------------------	-----------

■ 施工の際は以下の工具をご用意ください。

- 電動ドリル (⊕2番ビット・φ4.5ドリルビット)  
※インパクトドライバーは金具の破損やユニットの破損につながるおそれがあるため、使用しないでください。
- 手回しドライバー ・ ゴムハンマー ・ 水準器
- 丸ノコ／手ノコなど現場カット用工具類
- コンベックスなど測定定規
- クランプ／万力など



※左記のマークがある場合は、  
電動ドリルを使用しないでください。




# 1. 安全上のご注意(必ずお守りいただきたいこと)

この製品をお施主様が末永く安全に使えるように、またトラブルなく確実な施工をするために、以下のことを必ず守ってください。





## 警告表示の種類と内容

	<b>警告</b>	誤った取扱いにより死亡や重傷などに結びつく可能性のある内容		<b>注意</b>	誤った取扱いにより傷害または家屋・家財などの損害に結びつく内容
---	-----------	-------------------------------	---	-----------	---------------------------------






本文中に使われている図・記号の意味は次のとおりです。

	してはいけない内容です		必ず実行していただく内容です		留意事項、操作方法、使用・お手入れ方法等
---	-------------	---	----------------	---	----------------------

### 警告

-  製品を壁面に固定する際は、必ず十分な強度がある下地に確実に固定してください。  
十分な強度がない壁面に固定すると、製品が外れたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。
-  製品を壁面に固定する際は、指定されたビスと本数で確実に固定してください。  
指定外のビスを使ったり、本数が少ないと、製品が外れたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。
-  製品に足や腰を掛けたり、乗ったりしないでください。  
落下や破損して、けがをする原因になります。
-  ビスの締め付け不足、またはビスの締め過ぎによる空回りの状態に注意してください。  
製品が外れて、けがや破損のおそれがあります。

### 注意

-  この製品は、居室向け室内用です。  
他の用途に使用したり、水に濡らさないでください。  
屋外での使用や水濡れは、変色や変形、ショート・感電の原因になります。
-  施工作業は、必ず2人以上でおこなってください。  
1人で作業をおこなうと、思わぬ事故のおそれがあります。
-  製品の分解や改造をしないでください。  
施工時に製品の形状を変えるような加工などをされた場合は、品質保証責任を負いかねます。
-  ボックス本体は指定の部品を使用して、正しく組立ててください。  
ユニットの転落や落下の原因になります。
-  扉の吊込み・調整は、本文を参照し、正しく確実に  
おこなってください。  
金具の破損や扉の脱落の原因になります。

## ホルムアルデヒド発散区分資料

施工業社様用

### DAIKEN ワードローブ収納

F☆☆☆☆  
(住宅部品表示ガイドラインによる)

この度は DAIKEN ワードローブ収納をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
本製品のホルムアルデヒド発散に関する性能担保は下の図表のようになっております。建築確認の際に本資料をご利用ください。

#### ● 製品の構成とホルムアルデヒド発散区分

規制対象外 (F☆☆☆☆)

構成部位	ホルムアルデヒド発散建築材料				発散区分	認定番号	
	表面		裏面・内面				
① 扉	ウッド扉	化粧PB	※下記参照	同左		規制対象外 F☆☆☆☆	K-002603
		化粧MDF	※下記参照	同左		規制対象外 F☆☆☆☆	K-002058
② ボックス類	側板・天板・底板・ 固定棚	化粧PB	※下記参照	同左		規制対象外 F☆☆☆☆	K-002603
		化粧MDF	※下記参照	同左		規制対象外 F☆☆☆☆	K-002058
	背板	—	化粧MDF	※下記参照	同左	規制対象外 F☆☆☆☆	K-002061
③ 台輪		化粧PB	※下記参照	同左		規制対象外 F☆☆☆☆	K-002603

※ = 日本建材・住宅設備産業協会表示登録品

規制対象外部位・告知対象外

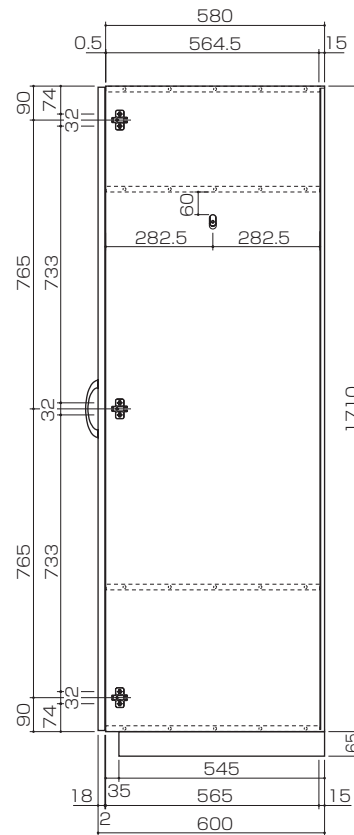
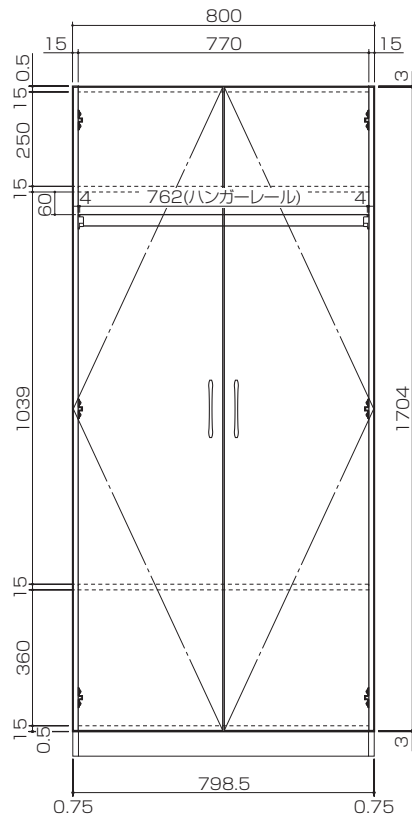
④ ハンガーレール、把手、丁番等	告示対象外
------------------	-------

#### ◎製品に関する情報・お問い合わせ

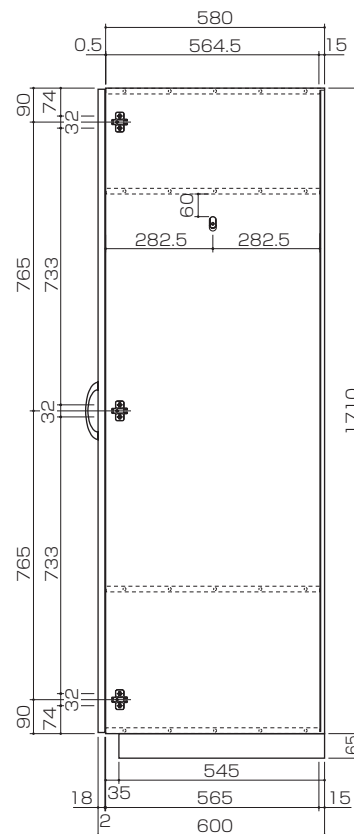
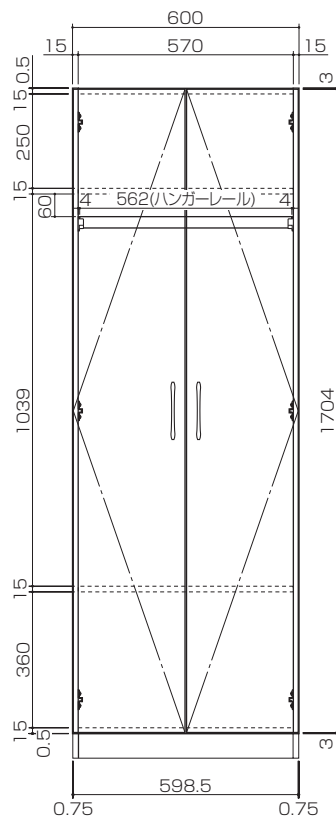
弊社お客様センター（施工説明書に記載）にお問い合わせいただくか、弊社ホームページ（<https://www.daiken.jp/>）をご利用ください。

# 2. 製品寸法図

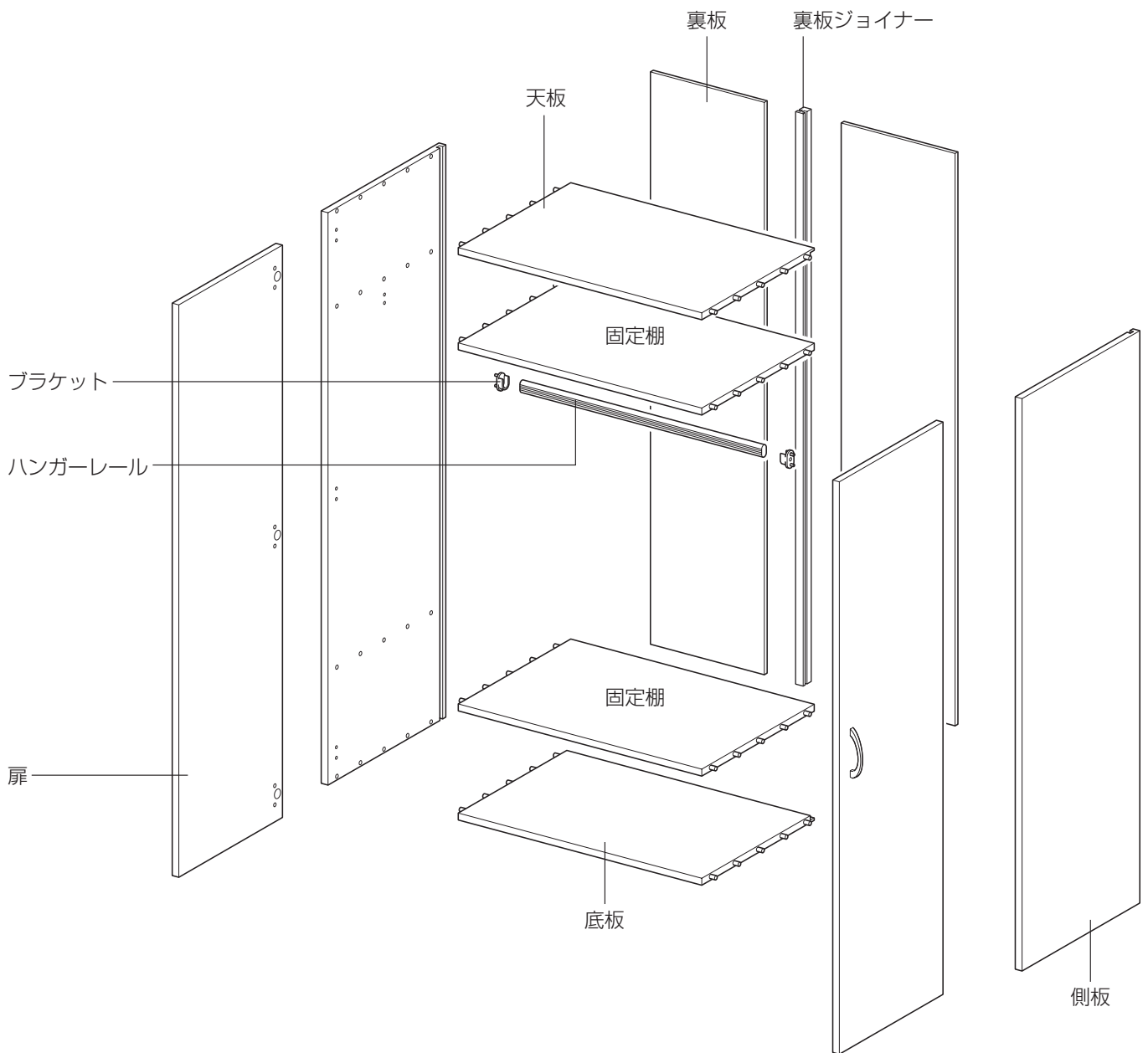
## W800



## W600








# 3. 各部のなまえ



# 4. 梱包部品の確認

## ユニット

部材名	種類	W600	W800
側板		2	2
裏板		2	2
天底板		2	2
固定棚		2	2
台輪前中後棧		3	3
台輪側棧		2	2
丁番本体		6	6
丁番受け座		6	6
丁番固定ビス フレキビス 3.5×16		24	24
ハンガーパイプセット ブラケット:2個、取付ビス:φ3.5×10 同梱		1 (L=562)	1 (L=762)
裏板取付部品		4	4
裏板取付ビス ナベφ3.0×16		4	4
ユニット固定部品		6	6
ユニット固定部品取付ビス トラスφ4.0×20		12	12
壁固定ビス 長押ビス 丸3×50		6	6
裏板ジョイナー		1	1
連結ビス (本体-台輪) 長押ビス 丸3×28		1	1
連結ビス (本体-本体) 長押ビス 丸3×28		-	-
クリアバンポン		4	4
接着剤 20g (酢ビ系接着剤)		2	2
施工説明書		1	1

## 扉

部材名	種類	W600	W800
ハンドル扉 (ウッド)		2	2

## ハンドル

部材名	種類	W600	W800
ハンドル		2	2

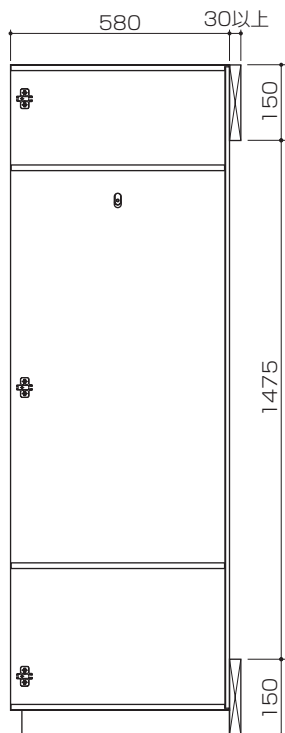
# 5. 下地の確認

図の位置に、壁固定のための棧を配置し、本体を確実に固定できるようにしてください。

## ● 壁固定用棧位置

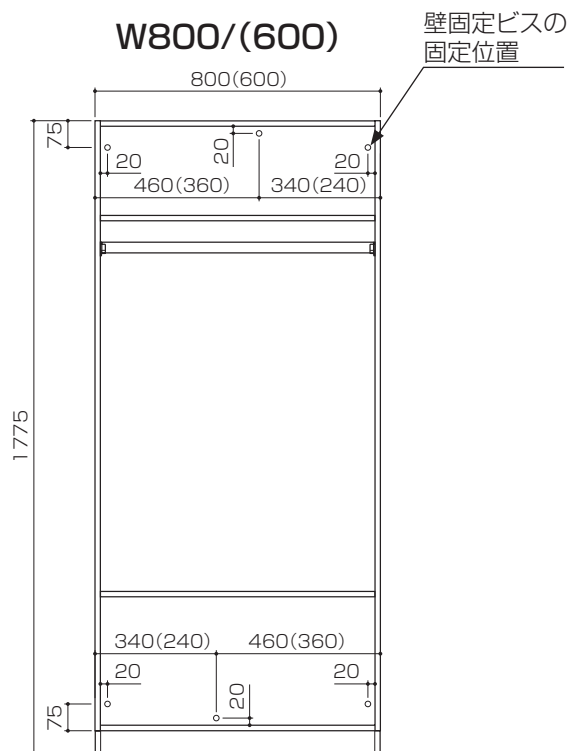
壁面に壁固定木棧を配置してください。  
(推奨木棧：厚み30×150mm以上の壁固定棧)

木棧を設置できない場合は、本体取付面に厚さ12mm以上の合板下地を入れてください。



## ● 壁固定位置

壁固定用棧を配置した位置に、下図の穴に対して等間隔に壁固定ビスで固定してください。

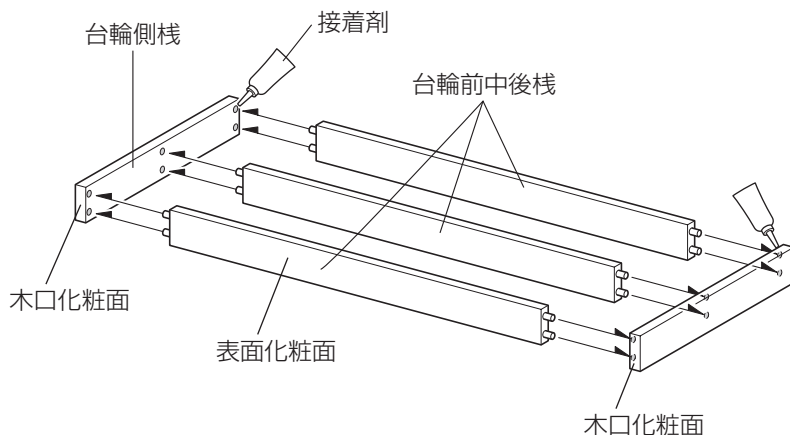


## 警告

- ユニットの壁への固定は、正しい位置に指定本数の壁固定ビスで確実にこなってください。
- 固定の際、必ず間柱や固定用棧に固定できるように下地の配慮をお願いします。  
固定・設置方法が確実でないと、ユニットの転倒や落下の原因となります。

# 6. 台輪の組立て

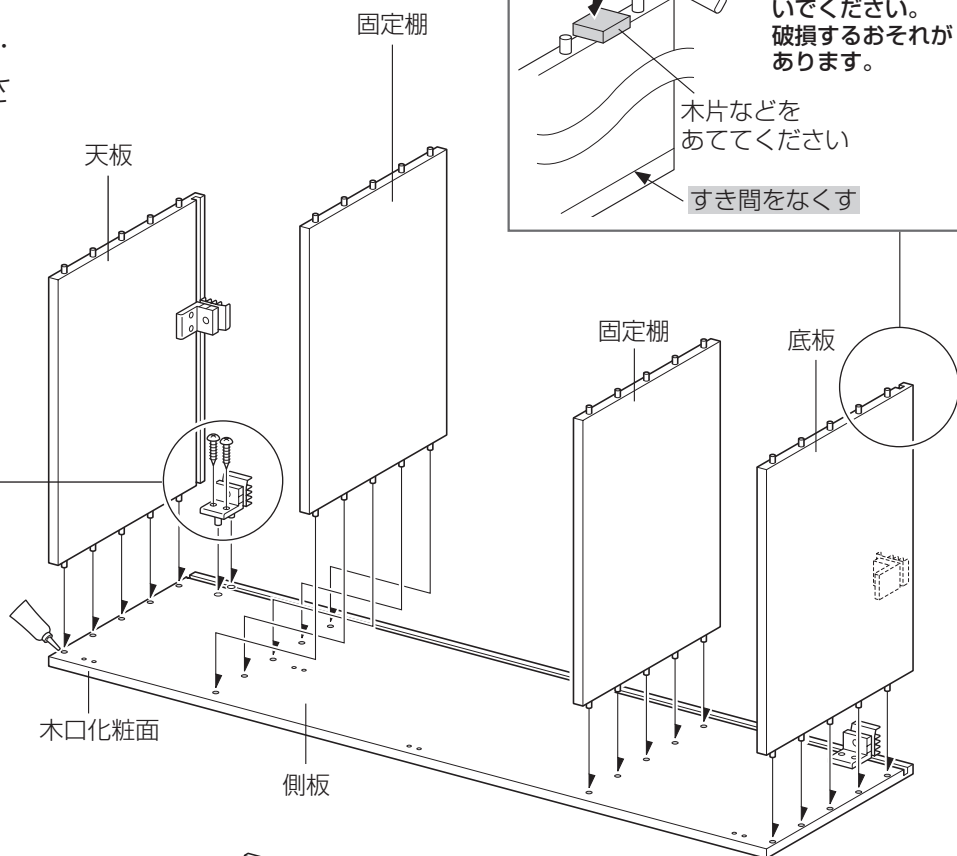
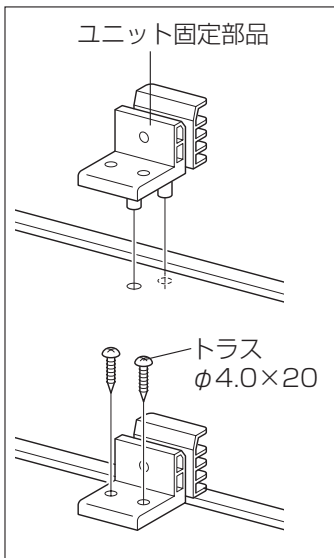
1. 台輪側棧のダボ穴に接着剤を注入してください。
2. 台輪側棧に台輪前中後棧を差込んでください。



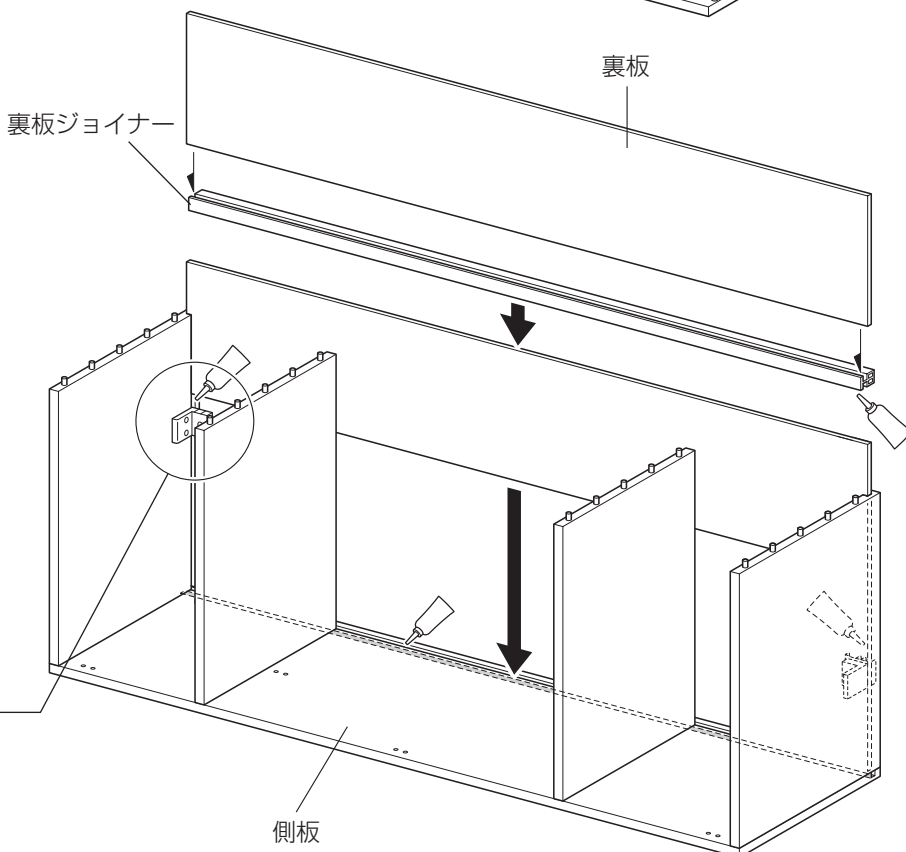
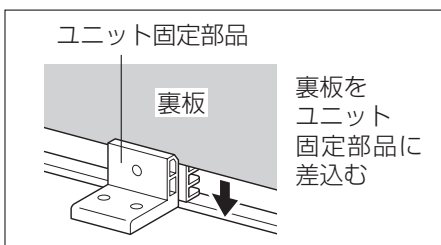
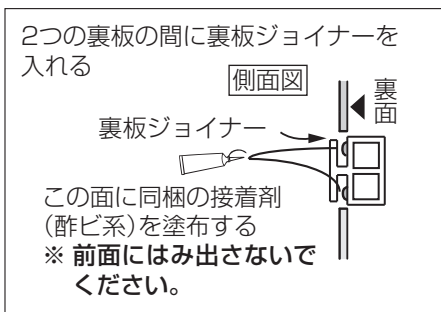
# 7. ボックスの組立て

## 1. ボックス本体の組立て

1. 側板（左・右）のダボ穴に接着剤（同梱）を注入してください。
2. 片方の側板に天板・底板・固定棚を差込んでください。

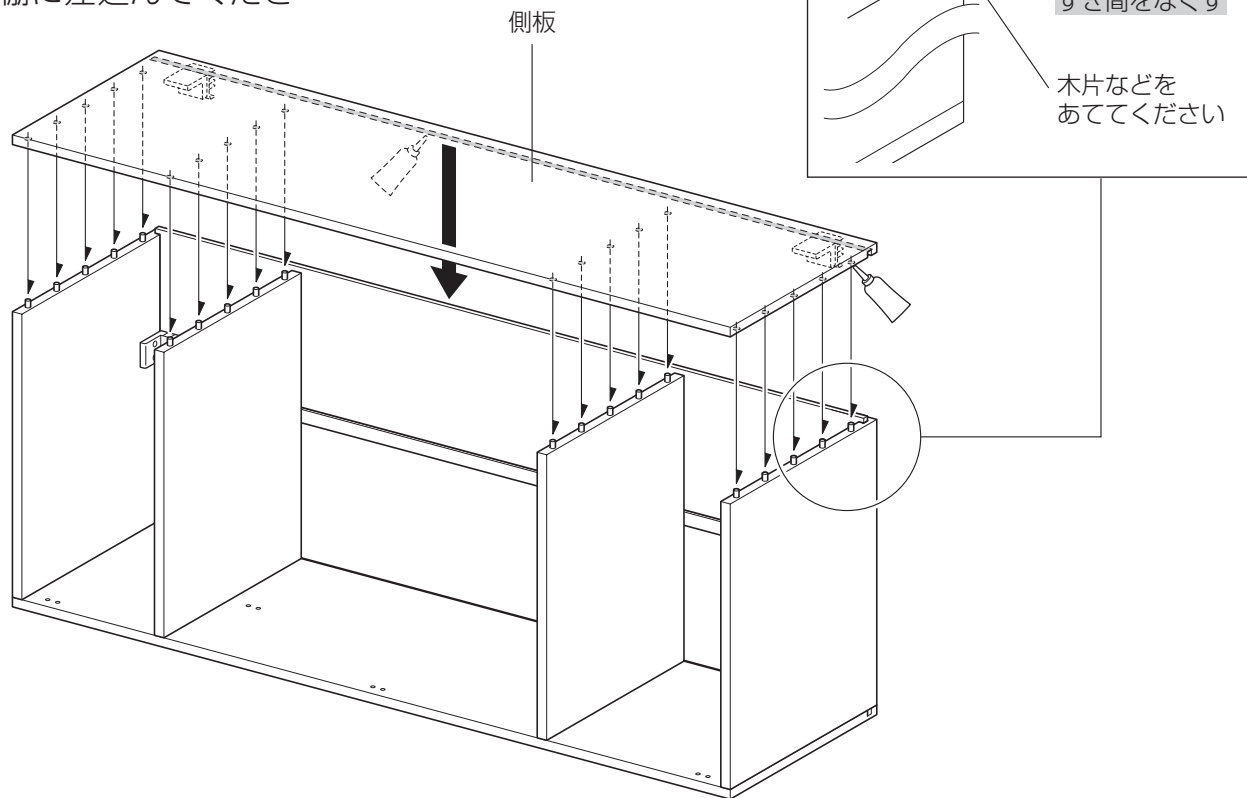


3. 側板（左・右）・天板・底板の溝に接着剤（同梱）を塗布してください。
4. 裏板を側板・天板・底板の溝に差込んでください。

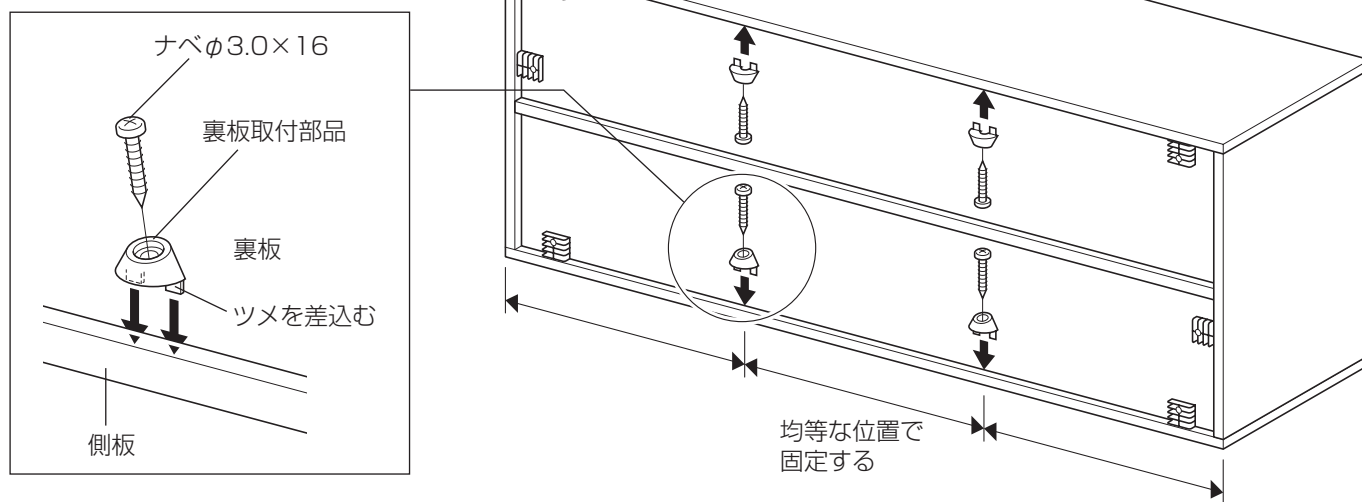


# 7. ボックスの組立て

5. もう片方の側板のダボ穴・溝に接着剤（同梱）を注入してください。
6. 側板を裏板・天板・底板・固定棚に差込んでください。



7. 裏板取付部品のツメを裏板と側板の溝に差込み、ビスで固定してください。



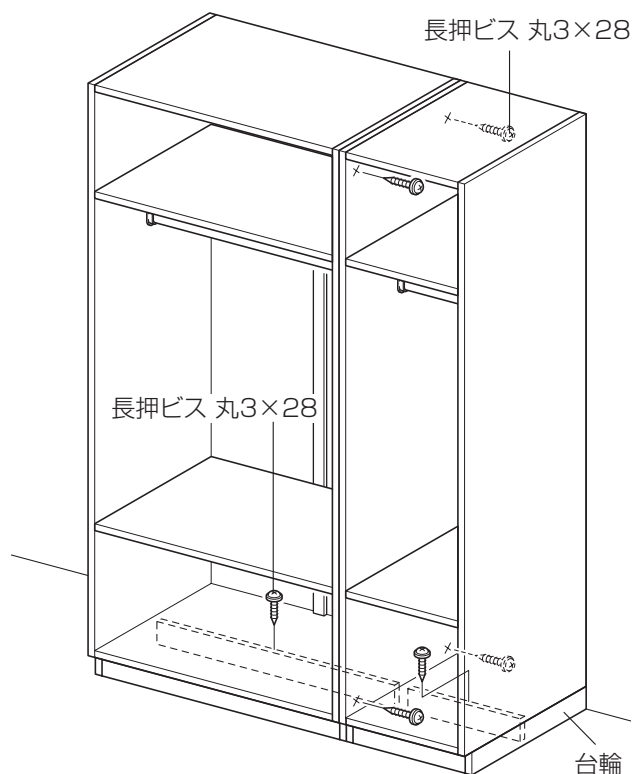
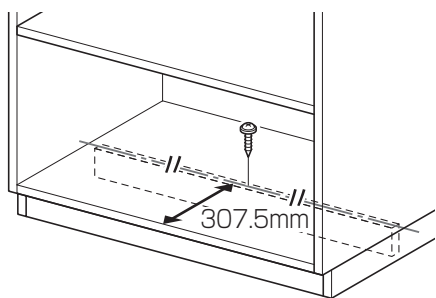
# 8. 台輪・他ユニットとの連結／壁面への固定

## 1. 台輪・他ユニットとの連結

連結ビス（長押しビス 丸3×28）を使い、固定してください。

### 台輪の固定位置

底板の横幅中央、前木口から307.5mmの位置にビスを打ってください。

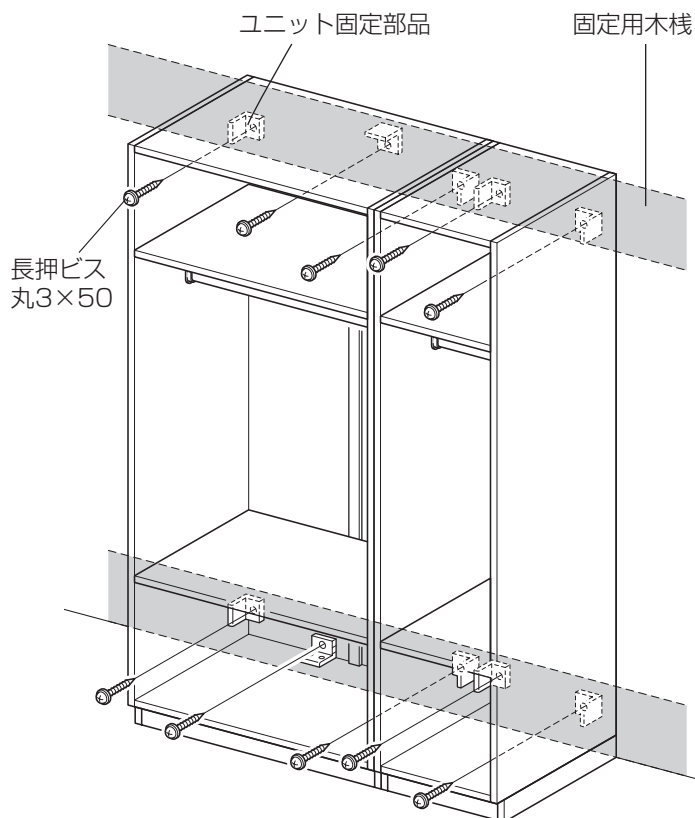
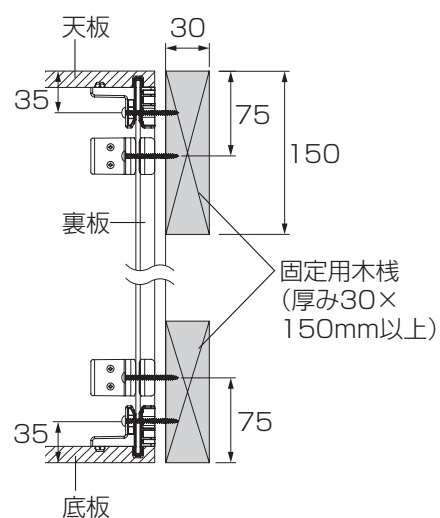


## 2. 壁面への固定

壁固定ビス（長押しビス 丸3×50）で固定してください。

### 壁面への固定

#### 側面図



# 9. 部品の取付け

## ハンガーレールの取付け

1. ブラケットを側板にビスで固定する。
2. ハンガーレールをブラケットに取付ける。



## 丁番本体の取付け

1. 扉の下穴に丁番をはめ込む。
2. 丁番のビスを締める。



### ◆ 施工上のご注意

- 丁番本体と扉のすき間がないように、丁番を手で押さえながらビスを固定してください。
- ビスは、必ず手回しドライバーで固定してください。ビスを締めすぎると空回りして、適正なビス保持力がでないおそれがあります。
- ※ ビスが空転した場合は、樹脂プッシュを抜き、代替の樹脂プッシュを差し込んで締め直るか扉ごと取替えてください。

## 丁番プレートの取付け

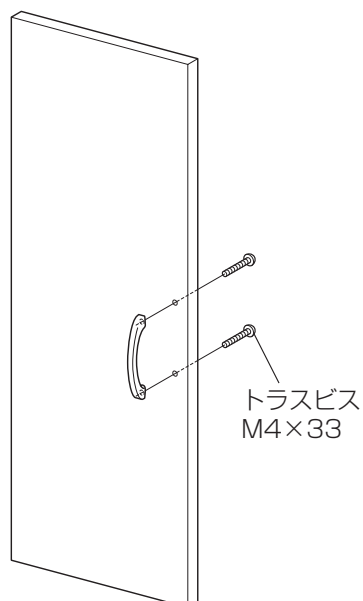
1. 側板の下穴に丁番プレートをはめ込む。
2. ドライバーでビスを締めて固定する。



### ◆ 施工上のご注意

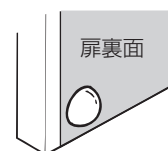
- 丁番プレートには前後があるので、注意する。
- 丁番プレートと側板とのすき間がないことを確認してください。

## ハンドルの取付け



## クリアバンポンの貼付け

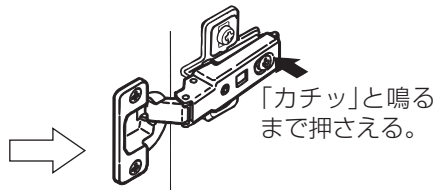
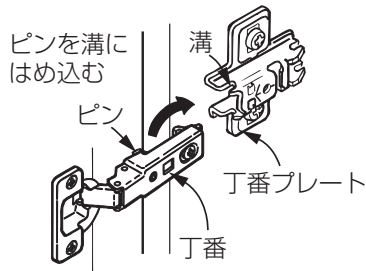
- 扉裏面にクリアバンポンを貼付けてください。
- ※ グレーシート部に貼ってください。
  - ※ 扉裏面の天板・底板にピッタリ当たる位置に貼ってください。



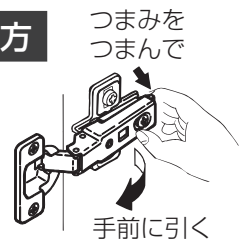
# 10. 扉の取付け

扉を下図のように取付けてください。(どの高さ位置の丁番からでも取付けることができます。)

## 取付け方



## 外し方



### ⚠ 注意



扉を本体に取付ける際は、丁番本体から「カチッ」と音がるのを確認してください。取付けが確実でない、丁番の破損や、扉の脱落の原因となります。

# 11. 扉の調整

扉を取付けた後、下記の方法で、扉の目地幅や、扉とボックスの間のすき間を調整してください。

## 左右調整

調整範囲 : ±2.0mm

左右調整ビスを回して調整してください。

※ビスを時計回りに回すと、吊元側へ動きます。  
 ビスを反時計回りに回すと、吊先側へ動きます。

## 前後調整

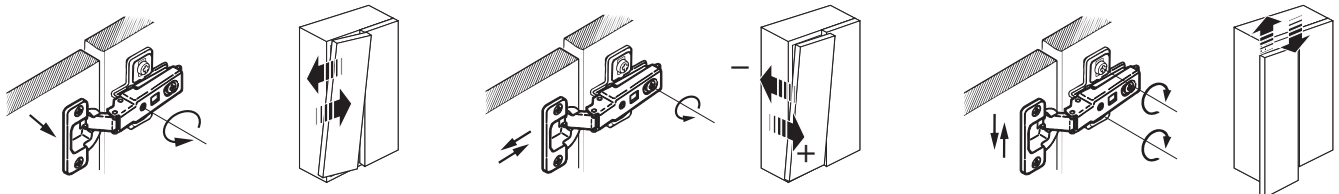
調整範囲 : +3.0mm  
 -1.0mm

前後調整ビスをゆるめ、扉を調整後、締め直してください。

## 上下調整

調整範囲 : ±2.0mm

上下調整ビスをゆるめ、扉を調整後、締め直してください。



### ⚠ 注意

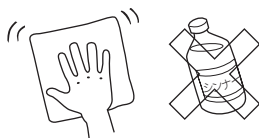


扉の取付け・調整は、上記の内容を参照し、正しく確実にこなしてください。取付けが確実でない、丁番の破損や扉の脱落の原因となります。

## 取扱説明書

日常のお手入れの方法  
 ~末永くご使用いただくための注意事項等~

- 本体の清掃は、乾拭きまたは中性洗剤を薄めて、固く絞って拭いてください。シンナー・ベンジン等を使用すると、表面の艶が変わったり、変色する場合がありますので、避けてください。



## 耐荷重について

※扉にはぶら下がらないでください。

**固定棚** 28kg / 枚まで

**ハンガーレール** 20kgまで

## ■定期的な点検項目

※製品の長期間の使用にともない、部品などが劣化（経年劣化）を生じ安全上支障が出るおそれがあります。経年劣化による重大事故を防止し、製品を長く安全にご使用いただくために、お客様自身による以下の点検を実施いただきますよう、お願いします。

万が一不具合を発見された場合は、施工業者様にご連絡ください。

点検部位	点検項目	兆候有無	経年劣化進行にともなう具体的な事象
扉	扉がスムーズに開閉できるか。 丁番にガタツキがあるか。	有・無	扉の落下。 丁番の変形や破損。
棚板	棚板の傾き、垂れ下がりはあるか。	有・無	棚板の落下。 棚受ダボの変形や抜け。

## 木質材料の性質について

### 木質収納扉の「反り」について

木材を原料とする木質材料（合板、パーティクルボード、MDFなど）を加工して作られた収納扉は、空気中の水分を吸収したり放出したりすることにより、伸縮する特性を有しています。この空気中の水分の吸収・放出は、収納扉周辺の温度、湿度等の環境条件の変化に応じて発生するものであり、自然現象といえます。特に、収納扉の室内側と収納庫側の環境条件が大きく異なる場合、「反り」という現象が発生することがあります。

### 「反り」の発生をできるだけ抑える方法について

ご使用の環境や設置場所によって「反り」が発生する場合があります。「反り」の発生をできるだけ抑える方法として、次のことにご注意ください。

- ①エアコン、暖房器具等をお使いになる場合は、収納扉に直接熱風、熱気が当たらないようにしてください。
- ②夏場の冷房、梅雨時の除湿、冬場の暖房等により、室内側と収納庫側の環境条件の差を極端に大きくしないでください。
- ③収納扉に直接日光が当たる場合は、窓辺にカーテン、すだれ等を掛けて日光を遮ってください。

発生した「反り」は室内側と収納庫側の環境条件を近づける事によって、小さくなる事があります。

## DAIKEN製品の保証について

弊社では対象製品について下記保証期間・保証事項に記す内容を保証させていただきます。

### ■対象商品

ワードローブ収納

### ■保証事項

通常的环境下で、弊社の施工説明書・取扱説明書に準じた正常な施工・使用がなされている状態（前提条件）で、弊社の責任に起因する製品不具合（保証期間参照）を無料で修理します。尚、本内容は日本国内においてのみ有効です。

### ■保証期間

製品施工完了後2年（電気部品は1年）とさせていただきます。弊社製品の施工完了後に生じた、弊社の責任に起因する製品の不具合を、無料で修理する期間としています。保証期間経過後の修理については有料となります。

■製品の不具合原因が次のような場合には、保証期間内であっても保証対象外になります。

- ①建物の設計・施工に起因する不具合
- ②施工説明書に記載された方法以外の施工内容に起因する不具合
- ③自然現象・周辺環境等（※1）の不可抗力に起因する結露、腐食、反り、割れ又はその他の不具合

④室内であっても部屋内外の温湿度差が著しく違う部位に取り付けられたことによる隙間・反り・キシミ音などの不具合。

⑤極端に乾湿を繰り返したり、著しく高温・多湿となる部位に取り付けられたことに起因する不具合

⑥建物自体の変形、入居後における増改築や改修等に起因する不具合

⑦入居者又は第三者の不適切な使用又は維持管理等に起因する不具合

⑧取扱説明書記載事項から逸脱した使用に伴う、消耗、磨耗、破損、変形などによる不具合

⑨経時変化による通常一般的な当該保証対象品の変色、汚れ、さび、かび、劣化磨耗などの不具合

⑩用途外に使用された場合の故障および損害（例えば、一般家庭用を業務用に、屋内用を屋外に使用された場合等）

⑪犬・猫・鳥・鼠などの小動物の害に起因する不具合やキクイムシなどの虫害に起因する不具合

⑫仕上げ面のキズなどの不具合で引渡し時に申し入れがなかった場合

⑬保証期間経過後の申し出、または不具合発生後速やかに申し出がなかった場合

⑭製造時に実用化されていた技術では予測することが不可能な事象に起因する場合

⑮離島などの遠隔地へ出張を要する修理を行う場合、出張に要する実費

⑯その他当該不具合の発生が弊社の責によらない場合

※1：火災・地震・水害・落雷などの天災地変や、公害・塩害・ガス害や異常な高温・低温・多湿・過乾燥などの周辺環境

## ユーザー登録サービス

製品を末永く安全にご使用していただくために、ユーザー登録をお願いいたします。

ご登録いただいたお客様情報は、製品安全に関する大切なお知らせや暮らしに役立つ情報をDAIKENからご連絡する際に、利用させていただきます。

ユーザー登録は無料です！！

登録はこちらから

<https://www.daiken.jp/qr/user/>



ユーザー登録いただいた方は、次の特典が受けられます

特典 パーツショップ製品10%割引

ご登録いただくと、DAIKENのパーツショップ掲載製品を通常価格の10%割引でご購入いただけます。

### お問い合わせ窓口について

●製品に関するお取扱い、補修、工事などのご相談は、組立て・設置業者、工務店へ。

### 製品に関するお問い合わせ

DAIKENお客様センター

☎0120-787-505

(フリーダイヤル)

●受付時間…平日9:00～17:00

(土・日・祝日・年末年始・お盆はお休みをいただいています)

<https://www.daiken.jp/qr/form01/>

メールで  
写真も  
送ることが  
できます。



### 修理・交換部品のご購入の方は

DAIKENパーツショップ

部品のネット販売サイトです。

※購入に際しては登録が必要です。

<https://www.daiken.jp/qr/service/>

DAIKENホームページ ▶ お客さまサポート ▶

▶▶▶ DAIKENパーツショップ



ご相談窓口における  
個人情報のお取扱い

大建工業株式会社および大建工業グループ各社は、当社「個人情報の取扱いに関する方針(プライバシーポリシー)」に則ってお客様に関する個人情報を利用させていただく場合がございます。(大建工業株式会社プライバシーポリシー)に関しては、当社ホームページに掲載しております。なお、電話での相談に対し、折り返し電話をさせていただきますことのためにナンバーディスプレイを採用しています。またご相談内容を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。